

クロラムフェニコール O-アセチルトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-2205

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

クロラムフェニコールアセチルトランスフェラーゼ（またはCAT）は、抗生物質クロラムフェニコールを解毒し、細菌におけるクロラムフェニコール耐性の原因となる細菌酵素（EC 2.3.1.28）です。この酵素は、アセチル-CoAからのアセチル基をクロラムフェニコールに共有結合的に付加し、クロラムフェニコールがリボソームに結合するのを防ぎます。酵素のC末端部分に位置するヒスチジン残基は、その触媒メカニズムにおいて中心的な役割を果たします。

別名

クロラムフェニコールアセチルトランスフェラーゼ; クロラムフェニコールアセチラーゼ; クロラムフェニコールトランスアセチラーゼ; CAT I; CAT II; CAT III

製品情報

形態

液体または凍結乾燥粉末

EC番号

EC 2.3.1.28

CAS登録番号

9040-07-7

反応

アセチルCoA + クロラムフェニコール = CoA + クロラムフェニコール 3-アセテート

備考

このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法

短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。